

赤峰市民広場の産業用地化の進捗状況について

目的

本市では、まちの活力の維持向上を図り、市内事業者や市民の誰もが活躍できる環境を整備するため、赤峰市民広場の産業用地化やスポーツ施設の再編、新たな学校給食センターの整備などに取り組んでいます。

本市には、国内外に活躍の場を広げ、成長を続けるために取り組む事業者が多数存在しますが、事業拡大等を検討する場合、市内にまとまった産業用地が無く、市外へ転出せざるを得ない状況です。この状態が続けば、働く場の減少等によりまちの活力が低下する可能性があります。

このような中、まちの活力を維持・向上させ、雇用の促進や人口減少の抑制、関係人口の増加等を図るため、赤峰市民広場の産業用地化を進めています。

■計画地

- 所在地：河内長野市小山田町 379-1 他
- 地区面積：約 5.31ha
- 区域区分：市街化区域
- 土地所有者：河内長野市

■整備概要(予定)

- 用途地域：工業系用途地域
- 建ぺい率：60%
- 容積率：200%

■立地企業のエントリー状況について

令和5年7月～8月まで立地企業のエントリー募集を行った結果、計10社(希望総面積約6ha)の応募がありました。河内長野市立地企業選定審査委員会による審査を行い、優先協議者5社を選定いたしました。

<優先協議者の提案概要(一部)>

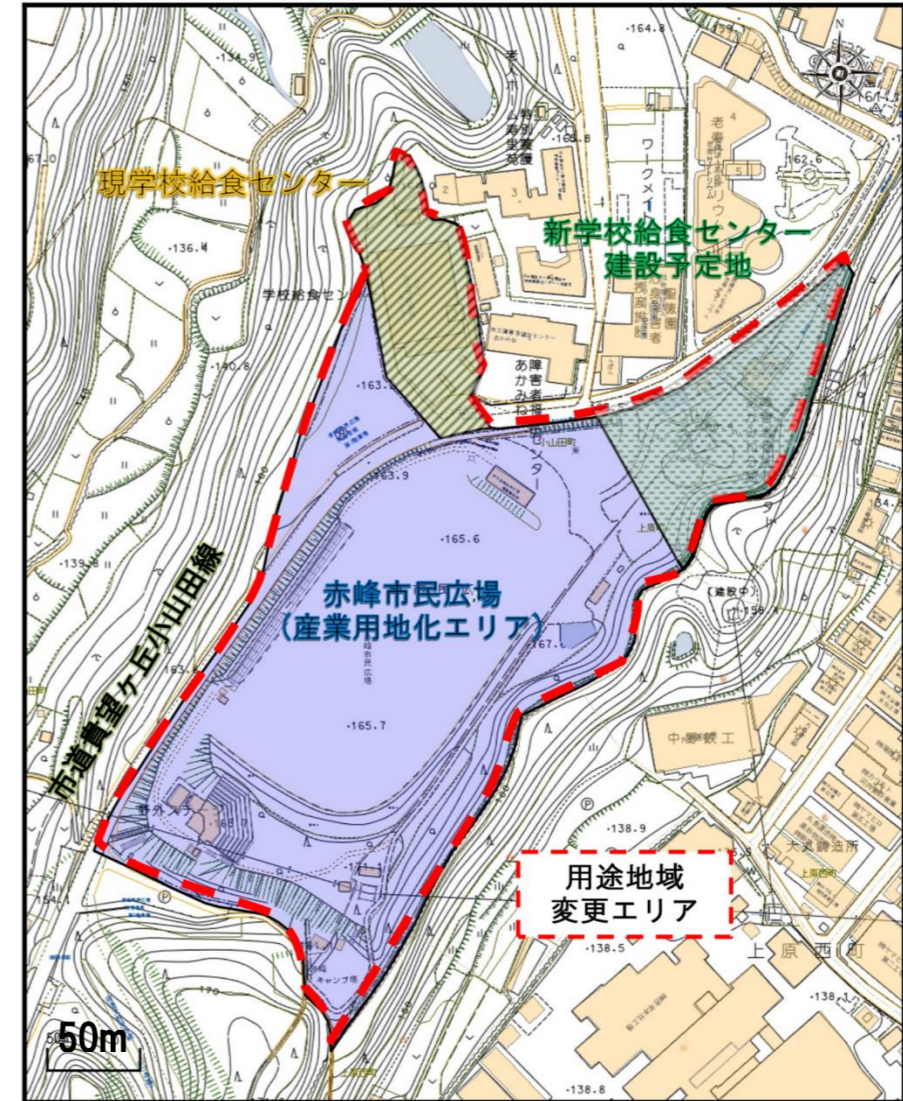
- ①A社(製造業)…市内外の製造機能を集約し、新工場を建設
 - ・近隣住民、教育機関等の工場見学会の積極的受入
 - ・防音及び防振対策として、周辺環境に応じて防音室を設置
- ②B社(製造業)…現工場が手狭で設備の更新ができないため、新工場を建設
 - ・太陽光発電、LED照明の導入、エコ通勤、敷地内緑化等により脱炭素活動を推進
 - ・地域の清掃活動等のボランティア活動に積極的に参加し、地域との交流を深める
- ③C社(製造業)…現工場の建替えが困難であるため、新工場を建設
 - ・水質汚濁、騒音、振動、臭気等の発生原因となる生産品・生産設備の導入を行わない
 - ・生産設備の増強による売上拡大および市内事業者との取引拡大により地域経済の活性化に貢献

なお、立地企業名については、各企業と画地の位置・面積等の協議を実施した後、市ホームページ上にて公表いたします(令和5年12月を予定)。

■公園機能等の代替施設について

- ①寺ヶ池公園
 - ⇒寺ヶ池公園全体の整備計画の中で、子どもの遊び場について、皆様のご意見をふまえ具体的に検討
- ②寺ヶ池公園野球場、長野北高校跡地
 - ⇒グラウンドゴルフ利用ができるよう調整
- ③(仮称)赤峰産業用地内
 - ⇒市民や周辺施設の方、産業用地内で働く人が憩い、散歩等を楽しめる場として、遊歩道や多目的広場機能を整備

■周辺区域図



■今後のスケジュール(案)

年度・月	令和5年度												令和6年度								令和7年度						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
住民説明				説明会									説明会(予定)														
立地企業			エントリー募集	選定	協議	決定		調整				契約															土地引渡
造成工事等			包括委託受託予定者募集			事業計画作成等						施行認可															達成工事

※スケジュール等につきましては、計画検討中であり今後変更となる可能性があります。